

鳳徳だより

一学校評価一

平成30年8月29日

京都市立鳳徳小学校
校長 木原 加代



TEL: 075-491-3592
FAX: 075-491-0616

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/hotoku-s/>



平成30年度7月 学校アンケート結果のお知らせ

平素は本校教育に何かとご支援ご協力いただきましてありがとうございます。

さて、保護者の皆様にはお忙しい中、学校評価にご協力いただきありがとうございました。7月の保護者の皆様からのアンケート、児童へのアンケート、教職員の自己評価の結果をご報告いたします。

◇◇ アンケートについて ◇◇

アンケート内容は、大きく2つに分け、「◆子どもと学校のこと」、「◆子どもと家庭のこと」について、子どもと学校生活に関する事を6項目、学校教育に関する事を6項目、家庭生活や地域等に関する事を6項目とし、合計18の質問項目を設定しています。保護者・教職員アンケートに関しましては、それぞれの項目につき「重要度一実現度」を尋ね、ニーズ度を求める形式で実施しました。また、自由記述欄を設け、具体的なご要望や学校への思いを記述していただきました。紙面の都合上、全てのアンケートを掲載しておりませんが、今年度は、子育てのヒントにしていただけたらと保護者の方のご意見を掲載しています。共有していただければ幸いです。児童アンケートは、子どもと学校生活に関する事を8項目、家庭生活に関する事を5項目とし、実現度のみを尋ね、評価しています。



★保護者アンケートより

「子どもは楽しく学校に通っている。」「子どもは友だちと仲よくしている。」については、高い評価となっています。学校として、とても大事にしていることです。今後も地域・保護者の皆様のご協力のもと、子どもたちがのびのびと育つ学校を目指していきたいと思います。

ニーズ度の高い「子どもは物を大切にし、後片付けをしている。」「子どもは家庭で読書をしている。」「子どもは家庭で手伝いをしている。」については、例年厳しい評価になりますが、昨年度と比較してみると、実現度のポイントが上がりニーズ度が下がりました。特に、「読書」については、図書ボランティアによる読み聞かせや読書週間、100冊読書等の取組に加え、たてわり読み聞かせやブックトラックによる関連図書の並行読書などに力を入れてきたことが成果として表れているようで、大変うれしく思っています。また、学校司書が行っている学び方指導や図書館の環境整備、図書ボランティアの皆様による掲示物なども子どもたちの読書への興味・関心へつながっていると思います。学校からもこのような取組を紹介し、ご家庭や地域への発信を続けていきたいと考えています。

★保護者の自由記述から

＜子どもと学校のこと＞

○他の学年（上の子のお友達）にも優しく声をかけてもらえる機会もよくあると聞いています。学

年を越えて優しくできる、気遣いすることを大切にされている先生の気持ちが伝わり、本当に感謝しています。ありがとうございます。

○授業参観など学校での子どもたちの様子が分かる行事等が色々あり、学校での子どもがどのように過ごしているのかがよく分かり安心です。6年の方をはじめ、地域の見守り隊の皆様にも感謝の気持ちで一杯です。

○決まりやマナーについて「なぜそうしなければならないのか。」理由についてちゃんと先生に説明してもらっているようで、本人がちゃんと納得しています。授業だけでなくそうした面も教えていただいていることに感謝しています。

○いじめアンケートなど定期的に子どもたちの人間関係について学校側が尋ねてくださっている様で、子どもは何かあつたらすぐに先生に相談できるという安心感を持って過ごしている様子です。

○算数が少し苦手ですが、放課後に教えてくださり、とても感謝しています。

○ずっと鳳徳小学校は学校と子どもと地域が仲よく、連携がとれている形がすばらしい小学校だなと思っています。このままでいてほしいです。

○地震時の対応、ありがとうございました。次の日も、通学路の点検をいただくなど、子どもの安全確保に努めていただき、ありがたかったです。

平成30年度 7月学校アンケート【保護者】（ニーズ度：重要度一実現度の相関）

	質問項目	重要度	実現度	ニーズ度
◆子どもと学校のこと	子どもは楽しく学校に通っている。	6.8	7.7	2
	子どもは家族や先生、地域の人に進んで挨拶をしている。	6.5	7	6.5
	子どもは友だちと仲よくしている。	6.6	7.5	3.3
	子どもはあきらめずに最後まで学習している。	6.6	6.8	7.9
	子どもは物を大切にし、後片付けをしている。	6.6	5.8	14.5
	子どもはきまりや約束を守っている。	6.6	6.9	7.3
	学校はわかりやすい授業をしている。	6.6	7.2	5.3
	学校は健康や安全に配慮した教育活動を行っている。	6.7	7.3	4.7
	学校は人権を大切にした教育活動を行っている。	6.5	7	6.5
	学校は保護者と連携を密にしている。	6.2	7.3	4.3
◆子どもと家庭のこと	学校は地域と連携した取組を行っている。	6	7.1	5.4
	学校は方針や取組をわかりやすく伝えている。	6.2	7.2	5
	子どもは早寝・早起き等、健康を考えて過ごしている。	6.6	6.7	8.6
	子どもは家庭学習の習慣が身に付いている。	6.4	6.5	9.6
	子どもは家庭で読書をしている。	6.1	5.8	13.4
	子どもは家庭で手伝いをしている。	6	5.6	14.4
◆子どもと地域のこと	保護者は子どもと触れ合う機会をもっている。	6.6	6.7	8.6
	保護者はPTA活動や地域行事に参加している。	5.1	6.2	9.2

※重要度・実現度の最高値は「7」、ニーズ度：重要度一実現度の相関、最高値は「4.9」

△お茶を飲む時間がないと言います。暑い日は特に、飲むように促していただけたらなと思います。

△遠足での水分補給ですが、決められたタイミングでしか取れないのであれば、もう少しこまめに

機会を増やしていただきたいです。

△宿題はしっかりとやらなくとも「問題ない」という意識が出てきています。もっと厳しくしてほしい。

△学習予定の持ち物の欄に誤りがまれにあります。誤りを基に準備をして登校してしまった場合のケアをお願いできればありがたいと思います。

△子ども同士で年上の人に対する言葉遣いや呼び捨てをしているのが気になります。

△緊急時の対応についての質問ですが、①緊急避難に伴う下校方法と②緊急時引き渡しカードの違いが分かりません。メールの時は迎えの都合上、今回はどちらの場合かを文面に書いていただけますと助かります。

△先日の大阪北部地震で事故がありましたが、鳳徳小の周りにも塀があり、安全性が不安です。自治体によっては取壊しをしているところもあるようですが、調査されているのか、結果等、教えていただけますと安心です。

△高槻の女児の地震での死亡事故がいたましく、朝のあいさつ当番が先に登校する取組はなしにしてもよいのではと感じました。

⇒緊急時の対応について、カードの内容が分かりにくかったことで、当日混乱があつたことをお詫びします。メール配信などでお知らせする際に、分かりやすくお伝えできるようにします。

⇒ブロック塀に関しては、地震直後に教育委員会より調査の依頼があり、校内だけでなく校区内のブロック塀についても点検しました。現在危険個所については、対応を検討中で、改めて指示があります。

⇒朝のあいさつ運動のため早めに登校して事故にあわれたとの報道があり、私達も心を痛めています。本校のあいさつ運動は登校時間内に行っており、アンケートの結果にも表れ、また子どもたちも「成果があった。」と手ごたえを感じています。引き続き、活動を継続していきますので、ご理解、ご協力を願います。



<子どもと家庭のこと>

○自主学習に取り組むことが楽しいようです。自分から様々なことにチャレンジしています。これからも続けていただけますと嬉しいです。

○帰ったらすぐ机に向かい、宿題はしなければならないものと頑張っています。週末の自主学習も少し苦手な分野を頑張ります。今まで同様、宿題をしっかり出していくだけだと有難いです。

○子育てに迷いを感じることが多いので、スクールカウンセラーさんに相談して、「やりなさい」ばかりではなく、ハードルを下げてやってあげる事も取り入れています。親のストレスも減り、子ども自ら動くことも増え、相談してよかったです。

△読解力をつけたいと思っているのですが、どのようにすれば読解力が身につくのか教えていただけます。

△自主学習ノートで、学校と全く関係のない事(親が買ってきたワーク等)をやるのを嫌がります。(ルールに従えてないと思うようです。)自主学習のよい例の紹介等のプリントが配布されるとありがたいです。

⇒この他にも、お家庭においていろいろな悩みやお考えがあることを教職員で共有しました。今後の教育活動の参考にさせていただきます。ご意見ありがとうございました。

★児童アンケートから

全体として、児童が安心して学校生活を送っており、学習においても前向きに取り組んでいるようです。昨年度と比較しても、どの項目もポイントが上がっています。「いえほんをよんでいる。」「かぞくのいちいんとしておてつだいをしている。」は、他と比べてポイントが低いのですが、前年度よりはポイントが上がっており、このまま取組を続け、定着を図っていきたいと思います。

平成30年度 7月学校アンケート【児童】		昨年度9月	
質問項目		実現度	実現度
◆がっこうのこと	たのしくがっこうにきている。	6.5	5.9
	かぞくやせんせい、ちいきのひとにじぶんからすすんであいさつをしている。	6.1	5.4
	ともだちとなかよくしている。	6.7	6.4
	あきらめずにさいごまでがくしゅうしている。	6.2	5.7
	ものをたいせつにし、あとかたづけをしている。	5.8	5.3
	きまりややくそくをしっかりまもっている。	6.1	5.5
	はっきりとじぶんのおもいをはなしている。	5.6	5.2
◆おうちのこと	あいてのはなしをしっかりきいている。	6.1	5.9
	いえでのがくしゅうをいつもしている。	6.1	5.5
	いえほんをよんでいる。	5.3	4.4
	かぞくのいちいんとしておてつだいをしている。	5.5	4.6
	おうちのひととじぶんのことやがっこうのことをはなしている。	5.9	5.1
	はやね・はやおきなどけんこうをかんがえてすごしている。	5.3	4.8

※実現度: 実現しているかどうかを回答しています。高い程良くできていると考えます。

★教職員アンケートから

○「子どもは楽しく学校に通っている。」「子どもは友だちと仲よくしている。」については、児童、保護者の結果同様、教職員の評価も高くなっています。

○今年度より、教職員アンケートにおいて「学校はいじめ防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めている。」「学校は児童・保護者の訴えや相談内容を共有している。」の項目を追加しました。今後も引き続き取組を進めていますので、ご意見やご相談があれば、評価アンケートや参観デー等でのアンケートでお知らせください。

△「子どもは物を大切にし、後片付けをしている。」では、ニーズ度 11.7 と他に比べて高い数値がでています。保護者アンケートでもニーズ度が最も高く、今後の課題と考えています。学校生活においては、全教職員で環境整備を見直すと共に、教室の整理整頓を子どもたちが意識できるよう指導していこうと思います。

8月31日(金)の「人権学習会の学級懇談会」でも学校アンケートについての話題を取り上げようと考えています。気になる内容があれば、このプリントをご持参いただき、ご意見をいただければと思います。